

<本誌内容紹介>

硬派ラグーのためのオールアウト・ラグビーマガジン

『RUGGER』創刊号 9月1日、絶賛発売中

待望の本格派ラグビーマガジンを創刊しました。

記念すべき創刊号の内容は、ワールドカップ・NZ大会を総力特集！

ジョン・カーワン・ヘッドコーチの最新インタビューや選手の思い、オールブラックスをはじめとする対戦国研究他、注目選手や歴史など、盛りだくさんの内容で、ワールドカップの楽しみ方を伝えます。

また巻頭特別企画として、毎号、本誌タイトルのコンセプトである

ラグー中のラグーを紹介する、『The RUGGER』のコーナーでは、

現役時代には世界が認めた、明治大学の吉田義人監督を特集します。

第二特集では、ラグビー基本中の基本である『タックル』を大フューチャー。

タックルの心技体をさまざまな角度から分析し、練習法などを公開します。

巻頭特集：写真で語る『ラグビーの心』

巻頭特集：The RUGGER 第一回＝吉田義人（明治大学監督）

第一特集：ワールドカップ・ニュージーランド大会プレビュー

第二特集：『タックル』、その極意に迫る

特別企画：松尾雄二×平尾誠二対談

特別連載：ROAD TO JAPAN 第一回＝森善朗会長

連 載：ノンフィクション地域密着＝ヤマハ発動機ジュビロ

連 載：聖地巡礼＝近鉄花園ラグビー場

連 載：トップリーグへの道＝NTT コミュニケーションズ・シャイニングアークス

連 載：ラグビーチームのつくり方＝伊藤護（國學院大學）

連 載：ラグビー指導者の育て方＝中竹竜二（ラグビー協会）

他

体裁＝A4判 168ページ

定価＝980円（税込）

発売日＝9月1日

発行＝榎（えい）出版社

<近鉄ライナーズ様 ご紹介内容>

連載企画＝聖地巡礼(第一回)

近鉄花園ラグビー場物語

Part.1 1929年～1980年

今里良三◎語り 近鉄ライナーズ◎取材協力、写真提供

毎号、ラグーにとっての聖地であるラグビースタジアムを紹介します。第一回は、特に高校生ラグーにとっては聖地以上の重みをもつ、近鉄花園ラグビー場を特集しました。その80年以上に及ぶ歴史やエピソードを語るのは、近鉄ライナーズ、そして日本代表スクラムハーフとして活躍した今里良三。日本のラグビー史を陰で支え続ける『花園』の物語を、3回の連載にわけて、詳細にたどります。